



北国街道にあった古道

古来稲島には、北国街道が通っていた。布目方面からくると、赤坂の入口に案内看板が立っており、右手山林の中に江戸時代にタイムスリップしたような100m程の古道が残っています。

明治の中頃に廃道となりましたが、今も雑木林の中に往時が偲ばれる街道の姿を残しています。

この街道は「松尾芭蕉」「吉田松陰」「良寛さん」なども歩いたと言われています。

そして街道の少し先には、馬がたおれた道などに多く祀られた「馬苦勞講中と刻まれた馬頭観音」や「お地藏様」「二十三夜塔」があります。

稲島は、北国街道の宿場町で、「稲島宿」と呼ばれていた地域です。一昔前は、藁ぶきの民家が建ち並び、ひなびた美しさは、街道のシンボリックな存在だったという。

北国街道の古道と稲島宿



枅形 (ますがた) 作りの道路

北国街道街歩きガイド
大橋達一

宿は、海見寺の前に4軒ほど並んでいたようです。新潟から「稲島宿」の距離は、25km(6里半)なので、馬に乗ってきた旅人の昼食宿となっていました。

また「枅形(ますがた)」といわれた江戸時代の城下町や宿場町における「見通しをさえぎり、外敵が勢いよく侵入しないような道づくり」も見られます。

みねおかコミ協だより

発行

峰岡地区
コミュニティ協議会

〒953-0072
西蒲区鷺ノ木1633-9

TEL&FAX
0256-73-4055

みんなの手で

住みやすい

まちづくり

峰岡地区の人口・世帯数

3,728人 (男 1,797人・女 1,931人)

1,480世帯

令和7年12月末日 (新潟市住民基本台帳)

峰岡地区コミュニティ協議会

会長 上原 一茂

地域の皆様におかれましては、ご健勝の事とお慶び申し上げます。

皆様には、峰岡コミュニティ協会の活動に対してご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

今年度は健康教室やカーリンコンなど通年事業はもちろん、毎年行っています地域の環境保全を目的にしたクリーン作戦も今回は好天に恵まれ、地域の方々と一緒に実施でき、たくさんのごみを処理出来ました。

また防災講演会や自治会毎の地域防災マップ作りにも取り組み、防災の意識向上に役立てたものと思っています。

そして昨年末には皆様の協力のもと、地域住民アンケートも実施させて頂きました。いま集計作業を行っているところです。結果がまとまり次第、皆様にもお知らせしたいと考えています。また住民アンケートをもとに地域の皆様に寄り添った新たな事業やイベントなどに取り組ん

でいきたいと思います。

加えて福祉座談会では皆様から大変参考となる御意見をたくさん頂きありがとうございます。来年度は今年度取り組んだ事業はもちろん、新規事業で認知症の勉強会を取り組み、地域の皆さんと「共に考え互いに支え合える仕組み」づくりにチャレンジしようと思っています。

これも皆様からの協力なしでは出来ない取り組みですので、宜しくお願いします。

カーリンコン



健康体操

地区住民アンケート
作業状況について

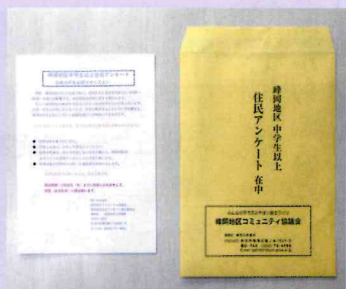
皆様より回答いただいた住民アンケートにつきましては、現在スタッフ一同で回答内容を集計している真っ只中です。

1255通の回答のなかには、貴重なご意見や普段疑問に思っていること等が多く寄せられています。こうした事柄をどの様に報告書に集約するか奮闘している状況です。

最後になりますが、住民アンケート実施に当たって、アンケートの配布・回収にご尽力いただきました自治会長さんをはじめ役員の皆様、そしてアンケートに回答いただきました皆様、誠にありがとうございます。

峰岡地区

住民アンケート実行委員会



R7年度公民館事業

○峰浜地区長寿大学講座

7月29日、松野尾コミセンで開級式を開催しました。

開級講演として、西蒲警察署生活安全課長から「特殊詐欺被害発生状況と被害防止方策について」学びました。

12月8日、峰岡公民館で学習会を行いました。

ヤクルト販売の職員を講師に「フレイル予防と健腸長寿」を学びました。

○山野草観察会

10月12日、ほたるの里公園周辺で観察会を開催しました。

参加者からは「大変勉強になった、またお願いします」との声がありました。

○そば打ち講習会

12月13日、峰岡公民館において講師に大岩年也さん他を迎え、そば打ち講習会を開催しました。

「難しかった」「楽しかった」「また参加したい」との声があり、皆さんはそれぞれ自分で打ったそばを持ち帰りました。

敬老の日に合わせて

お祝い品贈呈

峰岡地区にお住いの75歳以上の611名の方に敬老お祝い品として、タオルに巻南小学校と巻北小学校の福祉学年（4年生123人）の児童からの敬老メッセージを添付し、自治会を通じて対象者に贈呈しました。



小学生のメッセージとともに贈呈されたお祝い品

峰岡地区コミ協
クリーン作戦実施

9月28日午前9時から「クリーン作戦」を行いました。

好天の中、自治会役員など38人が参加して、稲島から角田に通じる県道（角田山麓公園線）においてゴミ拾いを行いました。



38人がゴミ拾い参加



集まったゴミ
燃やすゴミ 50kg
燃やさないゴミ 20kg

燃やすゴミは50kg、燃やさないゴミは20kg、ほかに布団3枚、コンパネ1枚を収集しました。参加者からは、「以前よりゴミの量は少なくなったが、まだ捨てる人がいて困る」との声がありました。

第9回

新潟市コミュニティ
交流会参加

10月31日、秋葉区新津地域交流センターで開催された第9回新潟市コミュニティ交流会に上原会長ほか3名で参加しました。施設見学は鉄道資料館ほか2カ所で行われました。

その後交流センターにおいて、新潟西部コミ協会長から「秋葉区コミュニティ連絡協議会の発足と役割」について事例発表があり、コミ協間の横と区役所との縦の組織が構築されたとの報告がありました。

事務局長 三富

コミュニティ
交流会

秋葉地区コミ協から
事例発表

秋の全国交通安全運動

街頭指導所開設

9月28日、秋の行楽期に交通事故が多発することから「交通安全思想の普及・浸透を図り、ルールの順守と正しいマナーの実践を習慣付ける」ことにより、交通安全意識の高揚が図られるよう、峰岡公民館前の国道460号で街頭指導所を開設し、チラシ及びエコバック（150組）を配布しながらドライバーに交通安全を呼びかけました。

峰岡地区交通安全協会

会長 遠藤一雄



西蒲警察署の協力のもと
峰岡公民館前の国道460号での街頭指導

防災講演会開催

11月24日(月)峰岡公民館において、講師に(公益社団法人)中越防災安全機構の野村卓也さんを迎えて防災講演会を開催しました。

講師からは中越大震災や各地災害にボランティアとして参加した経験から、「避難所の運営」にあたって、どういった点に課題があったか話していただきました。そして「新潟市における救急車の台数が何台あるかわかりますか。非常食の数がどれくらいあると思いますか」と問いかけ、災害時における行政の支援がすぐには機能しない、まずは自助・共助の日頃からの備えが大切だと話されました。



講演 野村卓也さん

講演を聞いて思ったこと

起こる前の準備が大切

非常時に向けて意識を高めていきたい

防災チェックリストをもらったことで意識が高まった



非常食の状況等・大切だ

避難所の運営のむずかしさ、避難所の人々の協力が大切

トイレの準備

いざという時動かないということ

トイレの問題

災害はいつ起きるかわからない、特に地震は

いざという時までになんだけ準備できるかが大切

地震に対して耐震対策が重要、命を守ること

災害が起きた際に持ち出すものの優先順位と必要品の備蓄と準備

その他感想



避難所へのルートが被災した場合、他の避難所に行けるようにしてほしい

新潟地震に保育園の3歳未満児6人の午睡の時間だったんで、寝ている子供の避難訓練が出来ていない、こわい思いをしました

市の指定避難所より増えた場合の本部との連携がイメージできました

感染(コロナ・インフルエンザ等)の防止

グループの話し合いもよかったです

大変になりました



その後ワークショップとしてグループごとに「避難時何を優先に持って出るか」などのテーマで話し合いをしました。

今日からこんなことをやっていたらいいと思ったこと

防災袋など



非常用の持ち出しのできる用意も必要

非常持ち出し袋を用意する

生き抜く前の準備

感染(コロナ・インフルエンザ等)の防止

災害時の行動の優先順位を検討する

防災リュックなどの中身の確認

防災に対する対策と必要品の備蓄と準備を行う

災害が起こる前に出来ることがあるので、備えが大切

転倒防止(部屋の確認)

棚の固定など



避難路の確認

地域で意識をもって取り組むことも大切

ひとり一人の防災意識を高める

認知症サポーター 養成講座開催

11月18日(火)新潟市立巻西中学校2学年の総合学習において、認知症サポーター養成講座が実施されました。

生徒たちにとって認知症について正しい知識を学び、身近な問題として理解を深めながら、自分たちにできる支援や声かけについて考える貴重な時間となりました。



生徒は班別に
学びを深めた

当日は地域の皆様にもご協力いただき、下校途中に困っている人を見かけた場面を想定したロールプレイを体験。グループワークでは「自分ならこう行動する」「こんな声のかけ方が良いと思う」など、さまざまな意



地域のお年寄りの
協力で声かけ実践

見が出され、互いの考えを聞き合うことで学びを深める様子が見られました。この講座を通して、生徒たちは支え合いの大切さを実感し、地域の一員として行動する意識を高める機会となりました。

西蒲区社会福祉協議会 巻地区社会福祉協議会

巻地区社協の取組み

巻地区社会福祉協議会では、75歳以上の一人住まいの高齢者の方を対象に2つの事業を行っています。

一つ目は配食サービス事業で、今年度は去る11月と12月の2回に分けて全地域の対象者にお弁当を配布しました。

このお弁当は食生活改善推進委員協議会・巻グループの皆様が手作りいただきました。



ひとり親世帯に食品や
日用品を届けました

巻地区社会福祉協議会

二つ目は高齢者世帯訪問事業で、1月から3月にかけて民生委員の方が対象者のお宅を訪問してお声掛けし、新潟市指定ゴミ袋を配布しています。

また、フードバンク・西蒲区社会福祉協議会の協力のもと、巻地区のひとり親世帯を対象に、食品や日用品を届ける支援事業を実施しました。

受け取られた方からは、感謝の声が多く寄せられました。

今後も地域の皆様とのつながりを大切に、多くの方の支えとなるよう取り組んでまいります。



食生活改善推進委員会
巻グループによる
手作り弁当調理

矢垂れ郷フェスタ

はたるの里公園駐車場前の公園は、8年前は2m程の草藪でした。2年後、角田山麓観光まちづくり研究会が開墾を図り「しだれ桜」を植えました。そして近い将来に「花ランド」を造成し市民の憩いの場を計画しました。以来7年、今では成長した80本の「しだれ桜」が市民の皆さんから来観していただけるのを待ちわびています。



その「しだれ桜広場」の存在を皆さんにPRするために、春・秋に2回の「フェスタ」を開催してきました。



今年、4月5日(日)に「桜祭りフェスタ」を開催すると同時に、隣接する農村環境改善センター多目的ホールにおいて「キッズダンス」の披露も予定しています。

角田山麓観光まちづくり研究会

金子 剛

リレー探訪

「物語が息づく平沢」景清寺

平沢自治会長 阿部 浩幸

新潟県新潟市西蒲区平沢にある景清寺（けいしょうじ、山号：大悲山）は、浄土真宗大谷派に属する由緒ある寺院であり、越後三十三観音霊場の第二十四番札所として古くから広く信仰を集めてきた。

角田山の麓にひっそりと佇むその姿は、周辺地域に残る平家伝承と深く結びついており、平沢という土地の歴史そのものを象徴する寺院でもある。

景清寺の起源は、平家の武将として知られる平景清（たいらのかげきよ）にまつわる物語にさかのぼる。景清は源氏に生まれながら、複雑な事情により平家の一族として生きた人物で、源平合戦において勇猛で知られた武将であった。

幼いころ、彼は母と同じ観音の霊夢を見たとき、それを機に一寸八分（約5.5cm）という小さな紫金製の千手観音像を造らせたといわれている。

この観音像の背面には「景清」の二字が刻まれているとされ、その信仰心の深さがうかがえる。

源平合戦に敗れた後、景清は九州・宮崎で建保2年（1214年）に48歳の生涯を閉じた。その死後、彼に忠義を尽くした家臣の高梨景門（たかなしかげかど）が主君から託された千手観音像を故郷である奥州・飯田山麓の平沢村（秋田

県）へ届けるため長い旅に出た。しかし旅の途中で現在の新潟市西蒲区にある「平沢」の地にたどり着く。この場所は、偶然にも彼の故郷と同じ「平沢」という地名であった。

さらに、この地に着いたとき、景門の愛馬が息絶えたという出来事が重なり、それを「深い縁」と受け取った景門は、この地こそ観音像を祀るべき場所であると悟ったと伝えられる。こうして、景門はこの新潟「平沢」の地に観音像

を安置し、生涯をこの地で終えたとき、これが後に景清寺として寺院が整えられていく始まりとなった。

また、景清寺が位置する平沢地域には、同じく平景清と景門の物語に由来する「平沢清水」の伝承が残されており、寺院と地域全体の歴史が密接に絡み合っている。平家にまつわる伝説、観音信仰、そして北国街道沿いの歴史が複雑に重なり、この地域はまさに「物語が

息づく土地」といえる。

今日の景清寺は、巡礼者や歴史愛好家だけでなく、静寂な山麓の空気と深い伝承に魅せられた多くの訪問者が足を運ぶ場所となっている。平景清と忠臣景門が遺した信仰の歴史は、800年以上の時を経た現在も、平沢の地で静かに息づき続けている。



平沢 大悲山景清寺

編集後記

◇今冬は年末からの強い寒波に見舞われ厳しい冬を過ごすこととなりました。昨年の暑い夏を過ごす中、庭や畑の植物も枯れたり稔が悪かったなど昨今の異常な天候には泣かされます。

今年の夏はどうなるんだろうかと今から心配しています。季節も良くなりました。新年度もカーリンコン・健康教室などの開催を予定しています。興味のある方は是非見学からでも参加してください。

＊カーリンコン大会結果報告＊

R7年3月23日 第17回新潟県カーリンコン大会

優勝 岡村令子 伊藤彩子 宮北孝子
2位 石川廣子 金子迪子 諏訪京子

R7年9月13日 第4回西蒲区カーリンコン大会

優勝 石川廣子 大原恵子 小松米

R7年10月30日 第15回地域交流カーリンコン大会

優勝 鈴木恵子 金子迪子 中山美登子
2位 羽生正子 上原祐子 山下蓉